

はじめに

みなさんは求菩提山くぼてきんに登ったことがありますか。求菩提山は、かつて「山伏やまぶし」と呼ばれる人たちが修行した修験道しゅげんどうの山です。

さて、求菩提山にかぎらず日本にはたくさんの山々があり、昔から人々はその山を神々が宿る特別な場所とくべつだと考え、うやまってきました。その理由は色々あげられますが、一つに、山が人々の暮らしになくてはならない「水」の源として大きな役割を果たしてきたということがあります。降り注いだ雨は山の木々の根元に蓄えられ、少しずつ川へと流れ込み、あるいは地下水となって、平野を潤し、稲いねの実りを助けます。また私たちの飲み水にもなります。そればかりではありません。森の栄養分えいようぶんを含んだ水は、山を下り川から海へと流れ込んで、豊かな漁場ぎょじょうをも育てます。ですから、人々は田んぼの稲が豊作でありますように、海で魚がたくさんとれますようにと、山に向って祈ったのでした。そして、求菩提山の山伏たちもまた、神様がいと信じられた山の奥深くへ分け入って、その神様に少しでも近づきたいと厳しい修行きびに励んだのです。

山には今もその長い歴史の中でのこされた、色々な文化財があります。その一つひとつが山伏たちの修行の証あかしです。それは日本中、どこにもない、豊前の素晴らしい文化であり、ふるさと豊前が誇るべき宝なのです。

このたびみなさんがそんなふるさとの歴史を学ぶときのために、『求菩提山』という本を作りました。山中に残る修験道の遺跡いせきや山伏の暮らし、修行についての資料しりょうかいを紹介し解説しています。ぜひ多くの皆さんに読んでいただき、求菩提山についての知識を深めてもらうとともに、山や森の大切さについても考えてみてほしいと思います。また、この本がふるさと豊前の歴史や文化を学ぶきっかけになってくれればよいと願っています。

求菩提資料館しりょうかん

目次

| | |
|-------------------|----|
| はじめに | 2 |
| 求菩提山と修験道 | 3 |
| 山の歴史 | 3 |
| 求菩提山中にのこる修験道遺跡 | 4 |
| 山伏たちの社会 | 8 |
| 山伏の修行 | 8 |
| 山伏の生活 | 10 |
| 天狗の話 | 12 |
| 鬼の話 | 13 |
| 重要文化的景観「求菩提の農村景観」 | 14 |
| 年表 | 15 |